

前橋市SDGsパートナー取組概要等

(ふりがな) 企業・団体名	フク) フランシスコノマチ アカツキノムラ 社会福祉法人フランシスコの町 あかつきの村					
U R L	http://akatsuki.christian.jp/					
SDGsの達成につながる取組・活動の概要	障がい者の方たちの就労支援施設で、不要になった小型家電を回収し、手作業で資源ごとに解体・分別を行っています。解体・分別後の部材はリサイクル資源となり、ゴミの大幅な削減や、環境負荷の緩和に繋がります。こうした活動に取り組むことで、障がい者の方たちの社会参加や活躍の場を広げ、働くことで得られる収入を引き上げていくことを目標としています。こうした取り組みを群馬県内の7つの社会福祉法人、NPO法人で共同し、「ぐんま基板ネットワーク」として行い、日本全国でも56の施設で共同し、「日本基板ネットワーク」として活動しています(2022年11月現在)。					
関連するSDGsのゴール						
						
		○		○		
						SDGsの普及啓発
			○		○	
SDGsの達成に向けたアクション宣言	不要になった小型家電を解体・分別し、再生資源化を行うことで、ゴミを削減し、環境負荷の軽減に努めます。その過程として、地域の一般家庭や企業の皆さまとの直接的な触れ合いによって、この事業に責任や役割をもって取り組むことで、障がい者の方たちの自信や尊厳の回復がもたらされることを目指します。障がいによって、1人1人でできることに違いはありますが、お互いに支え合い、力を合わせることで実現できることがあることを、この取り組みによって表せていければと思います。					

<取組・活動に関連する図・写真等>



基盤事業のご案内



パソコン引取の様子



小型電子機器の解体の様子



解体後の部材